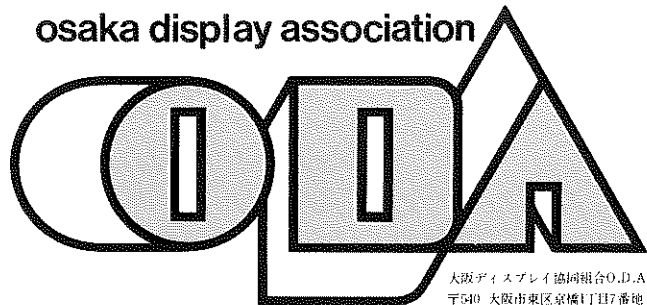


osaka display association



大阪ディスプレイ協同組合O.D.A.ニュース 昭和53年3月号編集発行 O.D.A.広報委員会
〒540 大阪市東区京橋1丁目7番地 大阪マセキビルディング5階 TEL (06)943-2600

107

1978 Mar.



●目 次

● 国立民族学博物館見学レポート	1~7
● 第15回永年勤続表彰	8
● 新しいディスプレイ用品展	9
● 賛助会訪問	10~11
● 4団体合同年賀交礼会	12
● 地域商業の実態とあり方	14~15
● ショップ&ディスプレイショウアンケート	16~17
● O.D.Aナウ、催し物案内	20~21
● 表紙写真 / 国立民族学博物館	

展示装飾材料・壁装材・ヨーロッパ壁紙

古い歴史 新しいデザイン 迅速確実な配送



株式会社 **タカラ商会**

OSAKA TEL (358) 4356~4358 NAGOYA TEL (911) 9681~9683
TOKYO TEL (710) 5501~5503 FUKUOKA TEL (751) 4354~4356



正面入口ホール

去る1月27日(金)、大デ協青年懇話会は、今各方面から注目をあびている国立民族学博物館を訪ねた。万国博記念公園内に、利休ねずみ色の大博物館が、出来上がった訳だが、その完成、登場には、先の日本万国博が、少なからずの布石となっていたことは、誠に感慨深い想いである。

〈はじめに、ことばありき〉

この国立民族学博物館は、わたしたちディスプレイに携わるものにとっても、多くの示唆に豊んだ内容で溢れている。当日、見学の中でいろいろと確かめられた「驚き」の一部を紹介してみようと思う。

まず、この国立民族学博物館の基本的な大きな特徴は、この博物館の設置、運営、研究活動などが、梅棹忠夫館



玄関ロビー

長を先頭とする学術グループによる、「新しい民族学」の展開になっているということである。

この民族学は、これまでのモノを扱う人と研究する人とわかれる傾向に歯止めをかけて、研究と展示を一貫させようとする考え方をとっている。展示は研究発表そのものであるとする「新展示思想」で貫かれている。この

ために、建築にも、さまざまな注文がつけられた。新しい展示のための新しいシステム。開かれた建物等々。極めてユニークな梅棹民族学に裏打ちされた、多軸的な視点を呈示し。それが建築や展示の新しい表現となって展開されていく。まさに、この国立民族学博物館は、はじめに“ことば”ありき、という訳である。

〈民族文化の研究機関としての博物館〉

この博物館は、欧米諸国の民族博物館と肩をならべていけるだけの規模と構想を持っているのだが、その推進



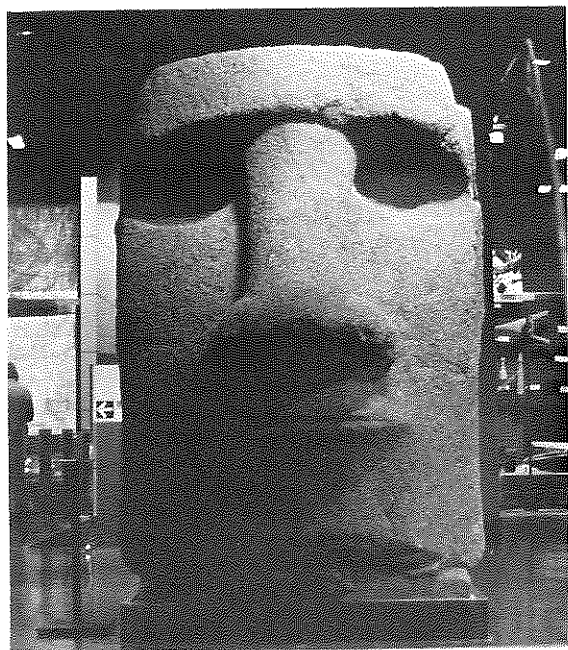
オセアニア展示 / ヤップ島コーナー

となっているのが、博物館の研究機関としての機能である。この博物館のなかに数十人の教授、助教授その他の教官が、日々民族学の研究をつづけているのです。博物館に展示されている世界諸民族文化の展示内容は、それらの研究の成果として現わされているのである。現在展示場に並んでいる資料は、収蔵品約5万点のうちの10パーセント、約5千点であるという。この研究活動において明らかにされた諸民族文化の多様性などが、出来るだけ平易に、解りやすく構成され、展示されるのです。そして現在なお、この研究者による資料収集が続けられて



オセアニア展示 / 狩猟用具と武器

いる。日夜、新しい民族研究と資料発見、収集がくり続けられているのである。民博は、日毎に成長しつつある、



オセアニア展示 / イースター島のモアイ

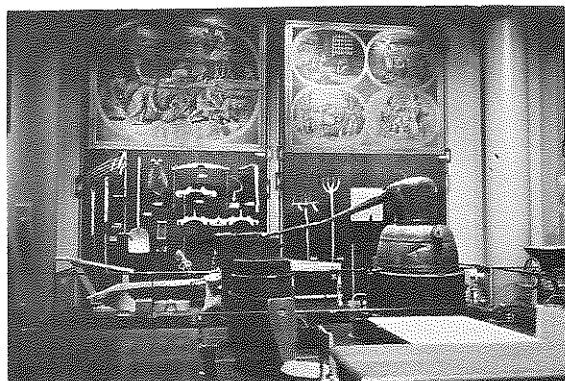
“生きた博物館”である。

〈驚きのオープン展示方式〉

博物館の円筒入口から、静かな落ちついた玄関ホールを経て、未知への期待をたたえて展示会場へ。

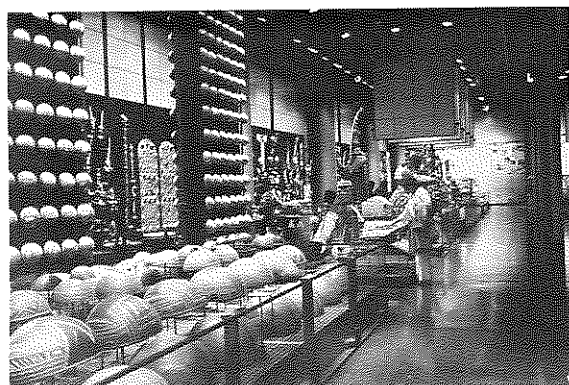


アメリカ展示 / アステカの暦石ほか



ヨーロッパ展示 / フランス蒸留がま

おそらく、来場者全員の驚きであっただろう、徹底したオープン展示。異文化の諸民族が、永い歴史と風俗の中で利用してきた生活用具や装身具などが、すぐ目の前に置かれている。それも昨日まで使われていたような観



アフリカ展示 / ヒョウタン製品

密さが、それぞれの展示品にあり、間近かにさわってみることもできる。そこに、人間こそいないけれど、まだ見知らぬ人々とのコミュニケーションさえ感じるものが



アフリカ展示 / 儀礼と造形の世界

出来る。これは、今までの博物展示では、とても味わえなかった能動的な感覚である。



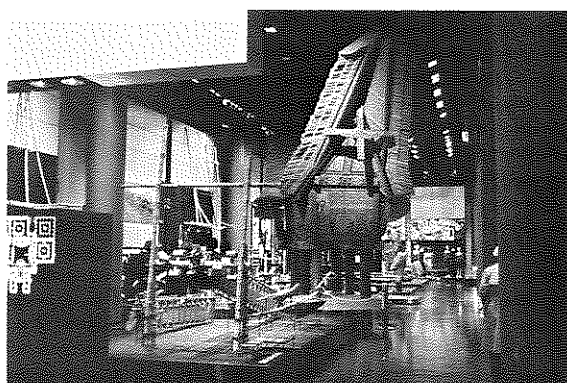
アフリカ展示 / 沿岸スワヒリ

展示してあることが、実に自然であり、優しい語り掛けとなっている。無理のない説明と、展示品の整理は、観る側にとって非常に親切な配慮である。世界のかなたで使われていた“物”が、いますぐここにあり、数々の暮らしを語りかけてくる。諸民族の実に多様な生活と文化が、この“物”を通じて、観るものの感性にそのまま迫ってきます。

毎日使っていた道具がやはり道具として扱われている。この民博の新展示思想は、研究の成果としての展示を、観覧者と資料との触れ合いと一体化において特徴づけ、極めて実感的な体験とさせることに成功している。

〈多軸的視点で世界の諸民族文化を紹介〉

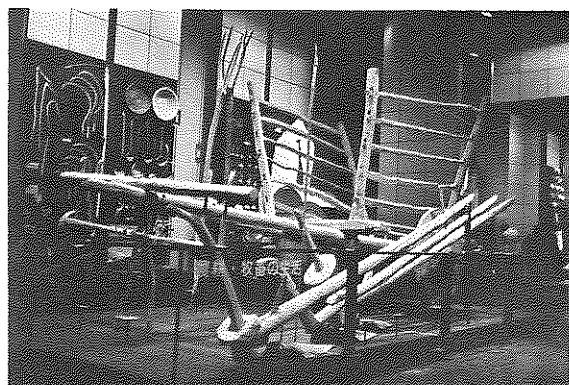
これらの展示構成は、博物館の研究スタッフのプロジェクトチームによって行なわれる。この展示プロジェクトチームは、学問的な研究成果を展示に反映させるために、その地域の主題に応じた専門家から構成されている。つまり、各展示場は、いくつかの展示テーマにおいて研究、構成されていくということである。すべてと標本資料は、このために集められ、その展示テーマに位置づけ



東南アジア展示 / インドネシア穀倉



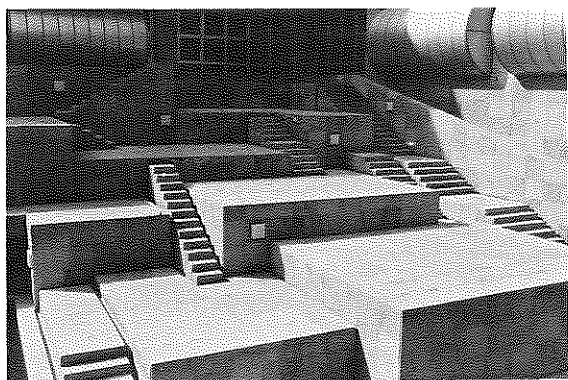
西アジア展示 / カアバ神殿垂れ幕



西アジア展示 / トルコの牛車、すき



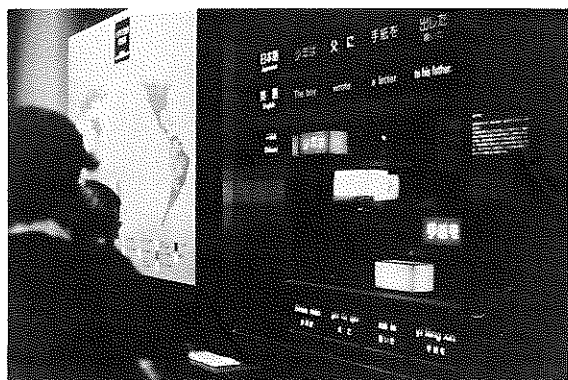
中庭 / 石遺蹟



パティオ / 未来の遺蹟

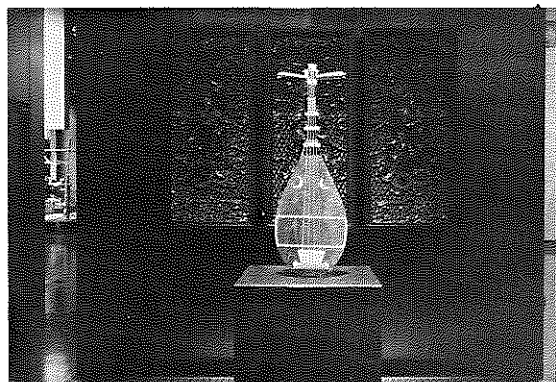


東アジア展示 / 日本のすまい①二棟造り



言語展示 / 語順の構造

され、分類されている。そこには、すでにそれぞれ一貫したストーリーが展開されているのである。そして、そのそれぞれが多様な文化そのままに、実にさまざまな視点で貫かれていることになるのである。この民博では、世界の諸民族の文化は、すべて等価値をもつものとしてとりあつかわれているのです。このため、各展示場は、



音楽展示 / 琵琶

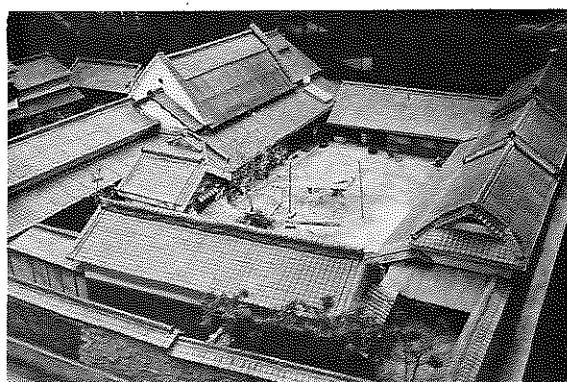
それぞれ独立したゆたかな表情をもっている。

観覧者は、この博物館を巡ることによって、世界の諸民族を、体験訪問することが出来るのである。

〈ユニットシステム採用の展示装置〉

ここで、このユニークな展示を支えているユニット・システムを紹介しておこう。

これらの展示構成は、研究活動の進展に伴い、たえず変更、充実されていく訳であるが、その際の展示換えを容易にしているのが、新開発の格子状グリッド・システムである。鋼製の正方形グリッドが格子状に組まれたものがパネルになっていて、展示台、壁面として自由に使い、資料展示に必要な支柱や説明板をこのグリッドを利用して自在に取り付けることが出来る。全体をユニット・



東アジア展示 / 日本のすまい②大和棟

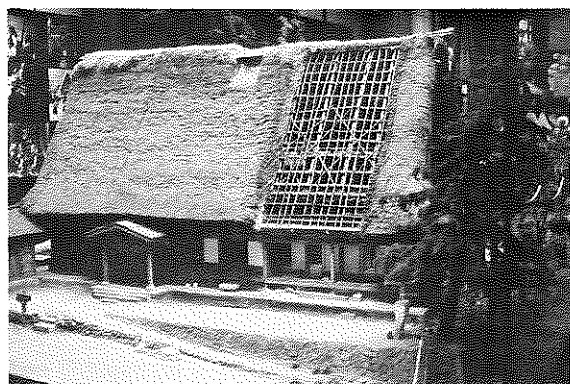
システムとして扱え、自由に、多様に利用することが出来るのである。

また、アルミ板使用の特殊パネルも、多目的に利用でき、展示場全体をスッキリとまとめることに成功している。各展示場には固定したしきりがなく、有機的な連環をもちうるように配慮されている。展示テーマの変更、

地域別展示場の配置がえなどにたいし、かなり自由な展示の様相がえをすることが出来るのである。民博の開かれた新しい展示思想が生んだ、システムのなすばらしい展示装置である。

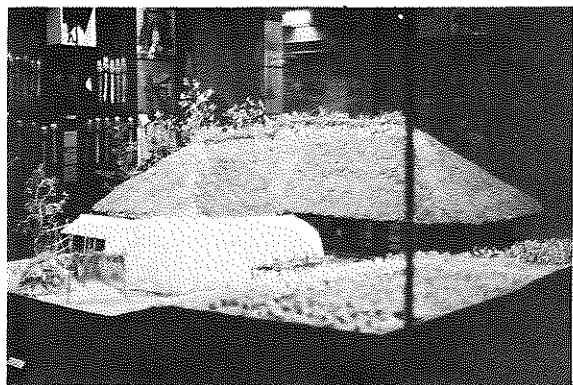
〈クロス・カルチュラル展示のおもしろい工夫〉

諸民族の文化を通覧し、比較するクロス・カルチュラ



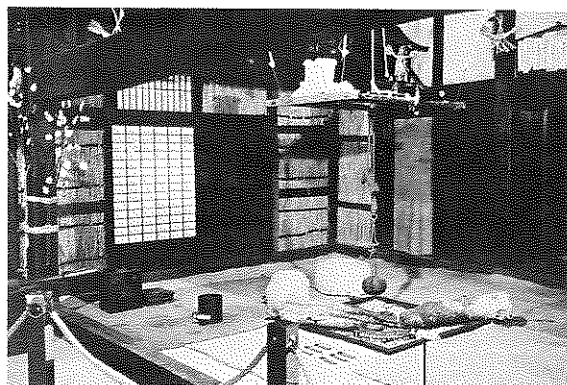
東アジア展示 / 日本のすまい③合掌造り

ル(通文化)展示では、音楽、言語などについて比較研究さるている。ともに音を媒介とした難しい展示なのであるが、要領よくまとめられ、観覧者にうまく受けとめられていたようだ。特に比較文化ということから、楽器等の展示ごとにその音楽が聞えてくるようになっていたり、発音原理ごとの地域的変遷が対照されていたこ



東アジア展示 / 日本のすまい④曲家

とは、それぞれの文化の交流度、影響度などが感じられて実におもしろいと思う。又、言語の音声のしくみなどは、微妙な発声の違いを視覚的にも上手に解説されているし、語順の類型分類では、観覧者に参加させ、言語ごとに目の前で作動しながら例文の語順を示し、世界言語の中に日本語と同じ類型がいかに多いかを明らかにしたりする。展示の中に、なかなか楽しい工夫があるのであ



東アジア展示 / 秋山郷の民家ナカノマ

る。また、このコーナーの音響、映像資料は後に紹介するビデオテークに多く収蔵されている。

〈目を見張る精巧ミニチュア、日本の家屋〉

この博物館では、このように、おもしろい展示が随所に見られるが、模型技術のすばらしさを堪能させてくれるコーナーがある。東アジア展示の日本文化紹介である。テーマは、日本のすまい、船と漁具、農具と運搬具、狐と山仕事などで、豊かな自然に包まれた、日本各地のさまざまなくらしと風俗を、解りやすく見せているのだが、そこで使われている模型技術には、目を見張るものがある。余りにも本物そっくりなので、思わずニヤリとしたくなる。屋根瓦の1枚1枚が実際に焼かれ、ミニチュアとはいえ、本建築並みの“施工”であったとか。家屋に



東アジア展示 / 鹿踊の面と装束

置かれている調度や道具も本物とかで、ただ寸法が小さいだけなのだろう。まるで、この家で実際のくらしが営まれているかのような現実感がおきる。

民族学博物館では、日本文化と言えども、他の諸民族文化との比較というコスモ的な視点で見せている訳で、私たち自身の生活空間を、この様に改めて紹介されると、

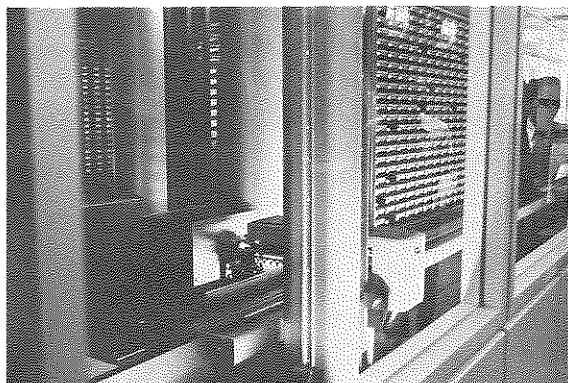
いろいろと考えさせられ、感じる場所多いものである。日本という地域が、実に多彩で新鮮なものに思えるのだから、誠に不思議なことである。

〈映像音響図書館、ビデオテークの開発〉

この国立民族学博物館のもう一つの注目すべき特徴は、世界に先がけて開発、設置したビデオテーク施設である。これは、映像音響自動送出装置とでも言うべきものであって、博物館であらかじめ監修、編集されたビデオテープ、音響テープなどを、視聴者が自分で番組を選んで、みたり、聞いたり出来る設備である。視聴者は、視聴用のカプセル・ブースに入って、電卓型の操作卓に利用カードを入れる。画面表示に従って、みたい映像、聞きたい音響のコード番号をたたき、スタートさせる。コントロール室ではオート装置が作動し、ブース内へ映像や音響を送り始める。一見テレビ放送のようであるが、視聴者によって自由に選択される情報であるところが根本的に違うのである。番組は現在約 300種類が用意されているが、将来は約 3,000種まで増やす予定というから驚きである。画面では、民族学的内容が紹介され、簡潔な解説が加わる。展示場で観た標本などが、実際に現地において使われている様子や、有形の資料ではなかなか解り難い宗教的行事や芸能に関する情報が、映像と音響

で伝えられる。これは、極めて現代的な施設で、エレクトロニクス・ジャパンの特徴を遺憾なく発揮している。

これからの博物館にとって、資料保管やその提供について、実に貴重な、新しい第一歩が印されたと言えるだろう。



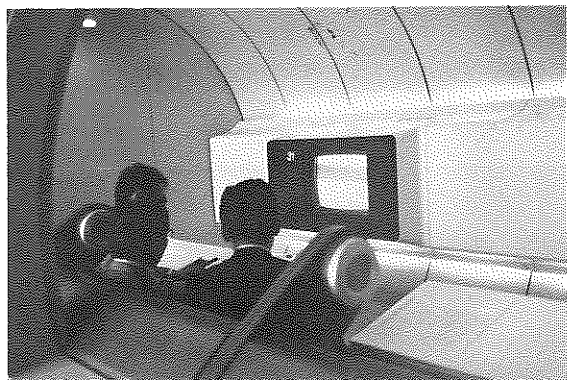
ビデオテーク / コントロール室

〈すごい人気で、10万人の入館者記録〉

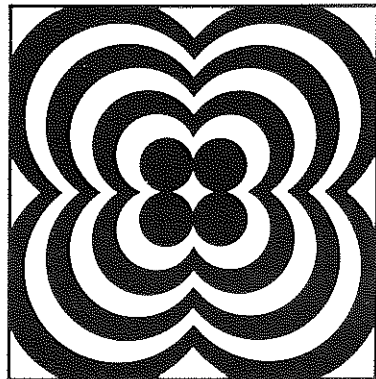
昨年11月17日オープンの、この国立民族学博物館は、今年の1月末、10万人の来館者記録を数えた。小、中学生の授業来館や家族づれ、友達同志や年配の方など、巾広い層が入館しているといえます。外国人も案外多く訪れている様子です。この博物館の、解りやすさ、親しみやすさがこんな面からも裏づけられると思う。

この博物館は、市民の国際教養のための施設であるとともに、いっぽうでは、国立大学共同利用機関と呼ばれるところの研究機関のひとつである。日々刻々と成長している博物館でもある。わたしたちに、現代の国際化する社会への正しい認識を与えてくれる、待ちに待たれた施設である。この国立民族館を通じて、世界の諸民族へ向けての文化の窓が開かれているのである。

われわれディスプレイヤーにとっても、この博物館に見られる“新しい展示”方式に学ぶところ大きいと思われる。ぜひ一度ご観覧あることをお勧めする。(T.I)



ビデオテーク / 視聴用ブース



●感字辞典のアイデア募集 採用分には呈薄謝、本欄掲載
好評 感字辞典3 **好表**

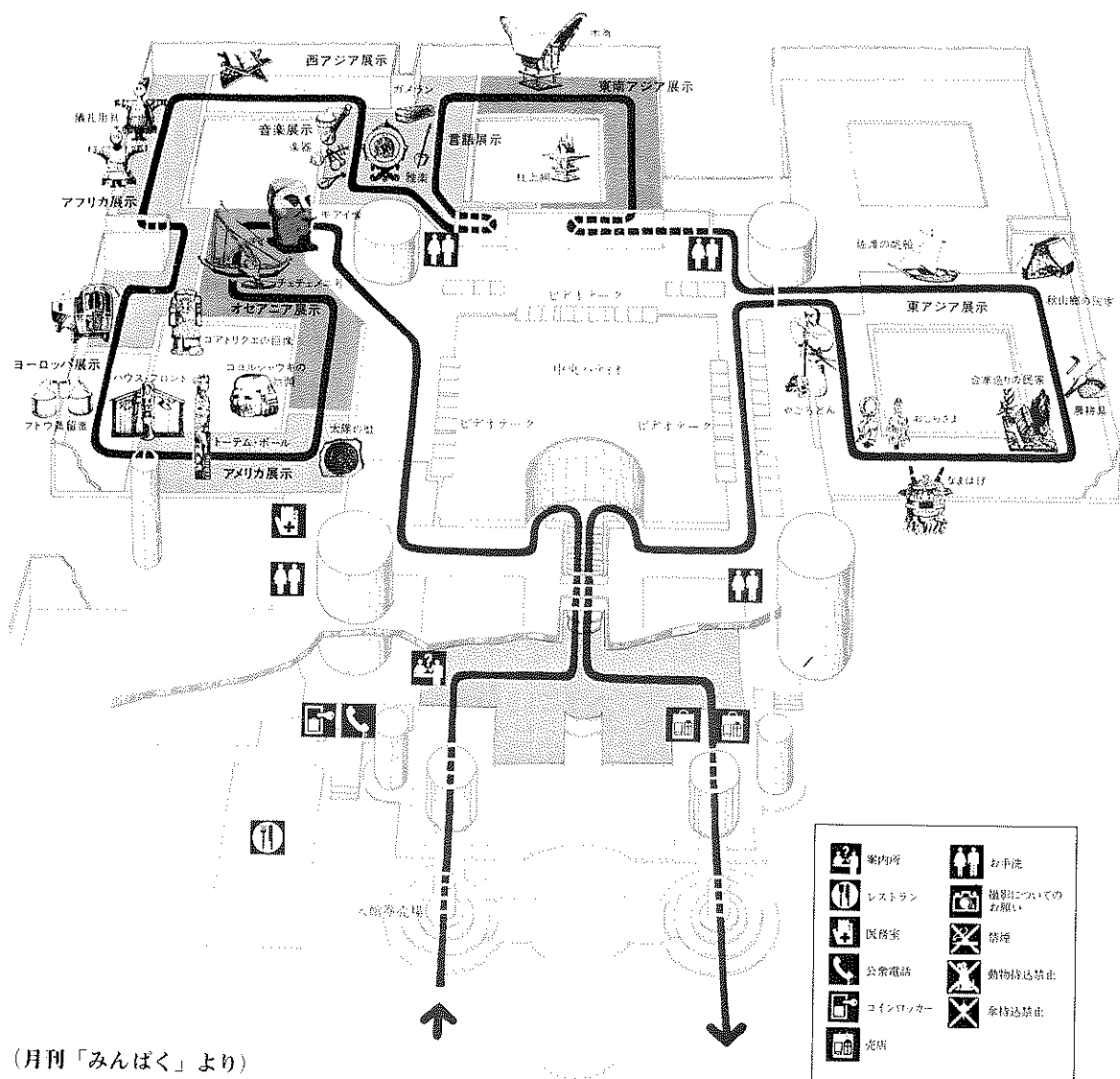
●ディスプレイ・インテリア材料専門店
有限会社 キヌガワ

本社/〒542 大阪市南区順慶町通3丁目26-1 ☎(06)245-0741(代)
●配送センター ☎(06)261-0784(代)
京都店/〒601 京都市南区吉祥院御池町4-1 ☎(075)661-2881~2

観覧のご案内

主な展示物

- オセアニア展示
 チェチェメニ号
 海図
 タバ(樹皮布)
 棍棒とブーメラン
 祖先像と仮面
 石貨
 サモアの集会所
- ヨーロッパ展示
 ジプシーの家馬車
 樺皮製品
 ブドウ酒造りの用具
 バター造りの用具
 家具
 木靴
 毛糸紡ぎの用具
 フィンランドの衣服
- 西アジア展示
 衣服
 牧畜関係用具
 影絵人形
 じゅうたん
 コーヒー・紅茶セット
 イスラム教関係祭礼具
- 東南アジア展示
 水田農耕用具
 風
 漁撈用具
 タイ山地民の衣服
 キンマ用具
 バロン・ダンス装束
 影絵人形
 柱上祠
 銅鼓
 穀倉
- 東アジア展示
 民家模型
 曳山
 漁撈関係用具
 運搬用具
 はきもの
 秋山郷の民家
 おしらさま
 なまはげ
 やごろどん
 こけし
 絵馬
- アメリカ展示
 アステカのピラミッド基石
 アステカの暦石
 インカの土器
 トーテムポール
 儀礼用マント
 祭礼用家屋の正面飾り
 エスキモーの生活と
 雪めがね実験装置
- アフリカ展示
 ヒョウタン製品
 分銅細工
 仮面
 装身具
 彫像
 エチオピアの
 キリスト教関係祭礼具
- 音楽展示
 楽器 (ガメラン、雅楽、
 朝鮮、西アジア等)
- 言語展示
 居庸関の碑文
 インカの結縄
 母音のしくみ
 子音のしくみ
 語順の類型をしめす装置



(月刊「みんぱく」より)

●第15回永年勤続者表彰で233名を表彰



組合創立15周年を記念しての、第15回永年勤続優良従業員表彰式は、去る1月26日(木)、午後2時より、東区橋詰町の大阪商工会議所内、「ニューコクサイ」で華々しく開かれた。本年は、5年、10年、15年、20年、25年、30年の永年勤続者、総勢233名の表彰が行なわれた。また組合創立15周年にあたり、大阪府知事表彰が行なわれた、。

表彰式定刻には、被表彰者、経営者のほとんどの方が揃い、厳粛に式典が始められた。蟻田理事長の励ましの詞に、真剣に聞き入る受賞者の方々の表情には、業界を実質的に背負ってこられた充実と責任の永い想いが過っているようだ。20年、30年の苦楽を証す記念のメダルが贈られる。このメダルには、人類壁画の始まり、アルタ



ミラ洞窟の野牛図が彫られている。ディスプレイの原点を常に忘れず、地道に力強く歩んでほしい、という願いが込められているのである。

つづいて、日本ディスプレイ業団体連合会の乃村英一会長、大阪府中小企業団体中央会の長谷秀夫専務理事よりそれぞれ表彰があった。また大阪府知事表彰は、大阪府商工部商工総務課の杉森熙主幹より行なわれた。来賓各位よりのご祝詞と励ましの詞には、出席者一同大いに勇気づけられたものと思われます。これらの関係各位の暖い激励にたいし、被表彰者を代表して、朝日展の黒島淳治氏が感謝の答辞を述べ、これからも一層精励努力に



つとめ、大きな期待に副うよう頑張ることを誓った。出席者のそれぞれが、気持を新らたにした、晴れの第15回永年勤続優良従業員表彰式であった。

続く新年交歓パーティでは、組員各経営者と被表彰者、それに大デ協賛助会員の皆さんが、沈滞ムードの経済情勢にもめげず、意気盛んに談笑を交わし、盛会の雰囲気の中に、実り多き新年を願ったようだ。青年懇話会も特別出演で、祝賀ムードを盛り上げ、新趣向「ビンゴゲーム」等で楽しい半日を過ごすことが出来た。業界の発表展とともに歩んでこられた、これらのたのもしき方々の和気あいあいたる、なごやかな新年パーティでありました。(O.K)

ニッターボー

不燃建材 — ロックウール天井板 —

ミネラートン
ソーラートン
ミネラートンキューブ

よりよい商品をより安く奉仕する店
大阪ディスプレイ協同組合 賛助会員



大阪市浪速区芦原2丁目2番地の1

小林ベニヤ商会

TEL(562) 7516(代)~8
夜間専用0720(21) 6198

●新しい店舗ディスプレイ用品展 ———— 大阪市経済局



大阪市経済局の中小企業振興育成機関として設置されている〈大阪市中小企業指導センター〉では、明日を考えるシンクルームとして、第16回「新しい店舗ディスプレイ用品展」を開催しています。

会期は、昭和53年2月20日から4月28日までの約3ヵ月で、会場は、東区船場中央1ー4、船場センタービル2号館1階の同指導センター展示室です。

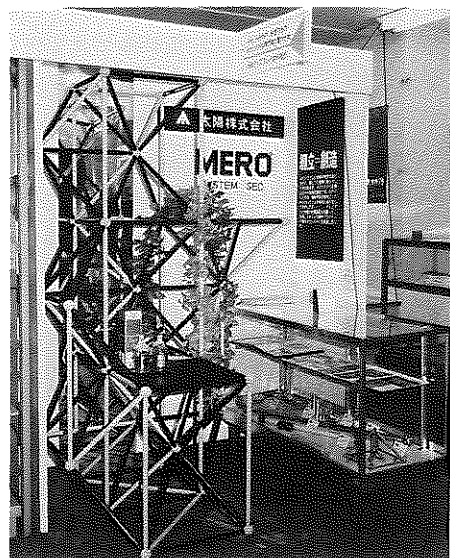
この展示会のねらいは、中小企業経営の発展をはかるために、同指導センターが一定のテーマのもとに長期に渡って、知識集約化への参考製品を展示することにあります。今回は、消費不振を打開するための、消費者ニーズにあった商品の開発に焦点を当て、「消費者にうける店づくり」を行うのに、大いに参考となる「店舗ディスプレイ用品」をテーマとしています。経済局からの出展協力の要請もあって、大デ協でも、1ブースを出展しております。

出展商品は、最近の店舗ディスプレイ用品の手軽さ、便利さ、経済性、ファッション性等を特徴とするもので、用途に応じた各種の新タイプ商品が出揃っております。

当組合では、先の〈ショップ&ディスプレイショウ〉出展組合員を中心に、展示協力を得て、会期中にいろいろな店舗ディスプレイ用品を出展していく計画です。時代に対応した新しい製品の紹介と業界PRのために、出展担当各社に大いに頑張ってもらいたいものです。

同指導センターでは、この展示会が、「小売店の経営者をはじめとする中小企業関係者のディスプレイマインドを啓発する」ことを期待しています。またこれからも、中小企業経営の知識集約化に参考となる諸製品を展示する、この「明日を考えるシンクルーム」は、この趣旨に関連したテーマを選びながら、定期的で開催していく予定です。

お近くにお越しの節は、ぜひ一度お立寄りください。



今 …… 新しい時を告げる
シルクスクリーン

シルクスクリーン

TEL (06)

695 — 3340

門美プロセス株式会社

大阪市住吉区長居町西4丁目35-5

会社概要

当社はクラレ、日本鉱業、協和醸酵工業、および武蔵野化学研究所の4社の提携により、日本鉱業が開発した新潟の豊富なガス田から産出される天然ガスを主原料として、諸種の化学製品を製造している総合化学会社です。最終製品の形としては、石油化学製品と何ら変る所はありませんが、輸入の石油に頼らず、純国産資源の、クリーンな、無公害天然ガスをベースにしている点で、我国の数ある化学会社の中では非常にユニークな存在と云えます。会社の設立は昭和33年12月で、第1期計画としてメタクリル樹脂板の原料であるメタクリル酸メチルモノマー、アクリル樹脂板「パラグラス」等の一連の青酸の誘導体の製造、第2期計画に於いてメタノール、アセチレンの製造を開始し、いづれも増設をくり返しつつ、順調に運転を続けております。

営業品目

- ①メタクリル樹脂板 (イ)キャスト・シート「パラグラス」
(ロ)押出シート「コモグラス」 ②メタクリル樹脂成型材料「パラベット」 ③メタクリル酸メチルモノマー ④メタノール ⑤アセチレン ⑥ホルマリン ⑦塩化シアヌル ⑧塩化メチル ⑨ザルマシ酸ソーダ

営業方針・“メタクリル樹脂部門に最重点”メタクリル樹脂板の代表的品種である「パラグラス」(キャスト板)、「コモグラス」(押出版)を製造販売しています。メタクリル樹脂板の最大の需要分野であるPOP分野への材料の安定供給を目指すのみならず、新しい加工方法、デザイン及びシステム開発、周辺技術の開発と、ソフトウェア部門にも力を入れ、専門のスタッフを常時そろえています。

払込資本金 20億円

従業員数 912名(52.3.31現在)

株主 クラレ、日本鉱業、日本興業銀行、協和醸酵工業、武蔵野化学研究所

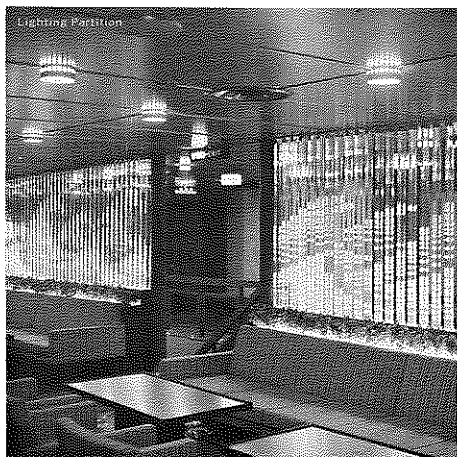
取引銀行 日本興業銀行(本店)、富士銀行(日本橋)、埼玉銀行(日本橋)

●本社 〒103 東京都中央区日本橋3丁番8番2号
(新日本橋ビル)

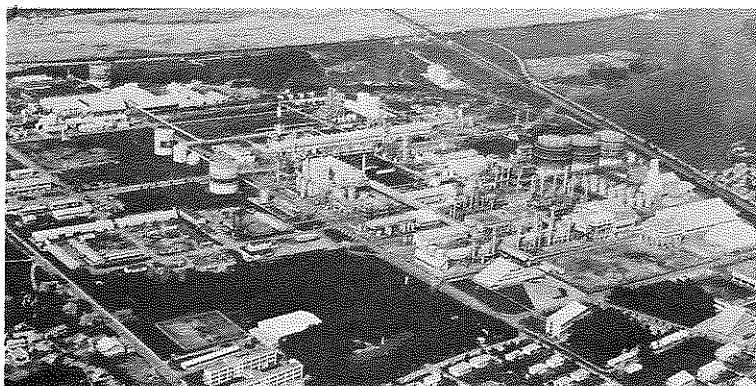
☎271-3001代

●大阪事務所 〒530 大阪市北区梅田町3-2-14 大弘ビル
☎06-345-3901代

●中条工場 〒959-26 新潟県北蒲原郡中条町
☎02544-3-2360



中条工場



壁紙(リンデン印発売元)



キョウドウ商会

大阪市淀川区西三国3番46号 〒532
TEL. 大阪 (06) 391-4855~6 夜間 332-6896

大阪展示装飾業協同組合当初より指定店として広く木材全般にわたりご用命頂き日頃の御愛顧に深く感謝し御礼申し上げます。

木材業界も他聞にもれず資源有限時代に入り内地材、外材と又二次製品へと多種多用に移り変わっております。天然資材であるだけに業界の皆様の研究と努力は大へんなものと思われます。一方近年木材の害虫による被害は年々大きくなっています。施工現場、商品等にも被害が出てお困りのケースが有ると思います。特に材の利用度の高いラワン、ナラ、シオジ、ケヤキ等広葉樹に多いヒラタキクイムシについて以下ご参考までに抜萃してみました。

ヒラタキクイムシの被害の実態

材の表面に虫穴があいて虫ふんが出はじめて初めて被害に気づきますが、天井板や合板等表面材として、ヒラタキクイムシに食害されないもの迄被害を受けるように見えるが成虫が脱出する為にあけた穴で食害されたものとは違い食料として食害されたのはその内部に使用される広葉樹の辺材である（澱粉質の多い）木材に穴があいて木粉が出たときは既に幼虫が10ヶ月程その材を食荒して飛出したあとでそして近くに辺材の道管に新しい卵を生んでいると考えなければならない。

施工現場製品に被害が出た時の駆除対策

①防虫薬剤注入 木粉の出た穴には掃除機で穴につまっ

ている木粉を吸い出したうえ注射器、油差しのようなものでヒラタキクイムシ防虫薬剤注入する。

②塗布吹付けで周囲を守る 防虫薬材をていねいに塗布するかスプレー式のもので吹きつける。

③被害がとまったら道管をふさぐ ニス、トノコ、ラッカーなどで道管をふさぐようにする。

防虫剤について

商品名	メーカー
キシラモン	武田薬品工業㈱
ドルトップ	日本農薬㈱
リクタス	三共 ㈱
アリシス	東洋木材防腐㈱

これらには無臭有色、油剤等があるので使用条件に合せて選択する必要がある。

防虫剤処理時の心がけ

防虫剤はほとんどのものが劇毒物であるから手袋、帽子、マスクなどを必ず着用し、又作業が終わったらまず顔や手足を洗いあとで全身を洗うように心がけることが必要である。

害虫種類 ヒラタキクイムシ

シバンムシの1種 カミキリムシの1種と大別されますがヒラタキクイムシが一番多く発生しています。

- 住所 大阪府八尾市志紀町1丁目130
- 電話 0729-49-4448 (代)
- 代表取締役 松村 延吉

主な害虫の比較 (乾材)

	ヒラタキクイムシ	シバンムシの1種	カミキリムシの1種
寿命	1年、条件により2年	2年又は以上	2年~11年または以上
成虫発生	5 ~ 9月	6 ~ 8月	7 ~ 9月
被害箇所	家具、床板、合板	古い家具および家屋	屋根材、床材
被害材	広葉樹の辺材	針葉樹の辺材として 芯材を食害	針葉樹の辺材として 芯材を食害
食害	幼虫	幼虫	幼虫



展示装飾材料・壁装材・長尺床材

株式会社 マルヨシ インテリア

本店 大阪市西区南堀江通5-30
TEL. (06) 541-4351 (代)

神戸店 神戸市灘区城内通4-2-29
TEL. (078) 801-5061

チェーン店・札幌・仙台・東京・名古屋・広島・福岡・沖縄・(NFCグループ)

DDA, JCD ODA, SDA 合同年賀交礼会開く

新年早々の1月11日(水)、正午より、南区塩町通のホテル ドウ スポーツプラザにて、ディスプレイ業界関連団体の合同年賀交礼会が開かれた。

これは昨年から始まった、団体交流の新年会で、本年より当大デ協(ODA)を加え、日本ディスプレイ・デザイン協会(DDA)、日本店舗設計家協会(JCD)、大阪サインデザイン協会(SDA)の4団体で催されることとなった。

会場では、各団体ごとに受付を済ませて、業界各方面でご活躍の皆さんが集まれ、一寸普段ではお目にかからない勢揃いの感があるが、仲々結構なことであります。定刻すぎに、DDAの理事さんの司会進行で開催され、各団体ごとに祝賀挨拶が行なわれ、一同唱和の大乾杯。たちまち会場は和やかな談笑の渦に包まれ、日頃の親しさをさらに増して、新年の交歓の宴は盛り上っていく。デザイナーから施工業者までの、関連4団体を一同に集めただけあって、お互に交わす話題も豊富。あちらでもこちらでも、盛んに挨拶と談笑の輪が広がり、会場がむ

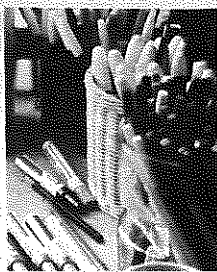
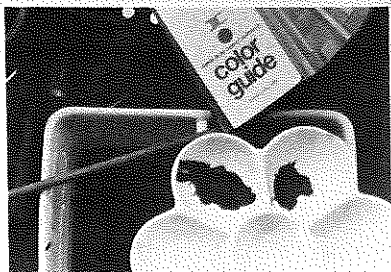
せかえような熱気を孕んでおります。在阪の業界のバイタリティーに豊んだ方ばかりの年賀交礼会であるし、新年早々、圧倒するエネルギーが感じられても、少しも不思議はない。低成長の昨今に、ひたすら耐え、一途に明るい未来を見つめていく。有能な開拓者達が集う新春の交礼会。挨拶に立つ方々からも、業界の力強い成長を期する声が高らかに掲げられ、参加者一同の賛意を得る。皆さんが各方面で、それぞれに頑張って活躍されておる様子が、上手に紹介されていきます。賛助会のメーカーディーラーの方々も姿を見せ、より親密なお付き合いを約されてもおります。こうした合同交礼会の中から、また新しい交流が生み出され、期待大きい今年の、力強いスタートが始められることでしょう。

祝賀にふさわしく、余興など飛び出してきたりしながら、午後1時半、記念撮影をして、お開きとなりました。これから、毎年、恒例催事として行なわれていく予定です。来年も宜しく願いいたします。

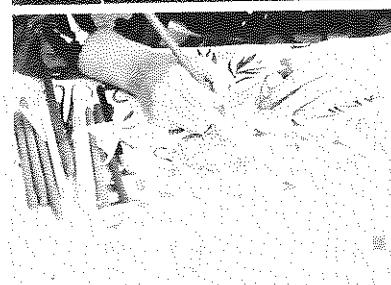
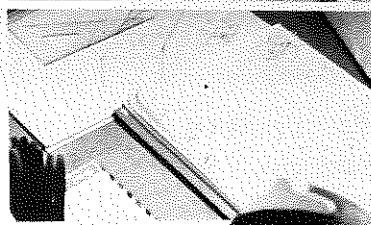


撮影 神戸氏 (田島応用化工株式会社)

	日立電動工具	機械工具	建築金物	釘・浪板・番線
	マキタ電動工具	木工機械	現場製作金物	ナショナル雨とい
	PBX通信工具	切削工具	大工道具	タキロン雨とい
	各種電動工具	捻子一式	左官道具	
ナニワ金物 有限会社				
大阪市北区天満橋筋4丁目28 TEL 大阪(358)6788・6395・1006			製作所 大阪市大淀区大淀町中4丁目6 TEL 大阪(458)9319	



ロジエは
 バウの木
 花づくりの心を
 こめて おおくり
 します。



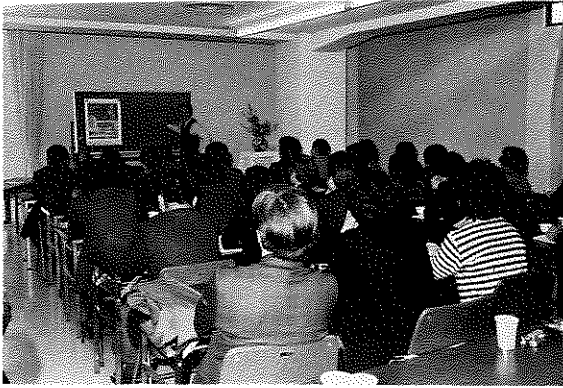
ロジエ

高島屋 各店
ロジエ コーナー

本社東京営業所
 東京都港区芝浦2丁目1-6
 TEL 東京03-454-3041

株式会社
Roロジエ

大阪営業所
 大阪市住吉区长居町東2丁目14番地2
 TEL 大阪06-692-8631



青年懇話会では2月例会として、JCD理事、赤松良一氏（赤松店舗研究所主宰）をお迎えしての講演会、「地域商業の今日の実態と望ましいあり方」を、去る3月2日（木）、株式会社日展、3階会議室において、午後2時より開催しました。会場には会員をはじめ熱心な聴講で溢れ、赤松先生の豊富な経験と知識を楽しく学ばせていただきました。

以下その概略を、不十分な筆でまとめてみました。まず、テーマとなっている地域商業については、一定地域における居住者、通行者を対象として提供する商品、サービスの供給活動と巾広く定義しながらも、商圈エリアの開発拠点を特徴づける商業立地の性格でもあると述べておられる。地域商業が、立地産業と呼ばれる由縁である。都心型、ターミナル立地型、特殊立地型、地域中心型、地区型、近隣型などがあげられるが、いずれも、生産→流通→小売とこれまで考えられてきた構造での理解では弱く、個人消費を左右する積極的な小売活動が決め手となってきたのである。またこれは、都市機能や再開発の問題と深く関わっているものである。かつて不況時には、帰農ということばで言い表わされた、第一次産業への余剰労働力の吸収も、産業比率10数パーセントの現在では無理な話で、今や、これらの余った人々を、この商業、第3次産業へと吸収していかねばならない。現に、不況だ、オーバーストアだと言われながら、どんどん商店は増えているし、資本投下も盛んである。ところが、地域商業に焦点をあてて見てみると、まだまだ、我国の小売商業の後進性という問題が大きく存在する。そこに大店法とか商調法が出てくる。以前の調査では、一つのSCが出来るまでにだいたい4～5年平均かかっている。商業の膨張が趨勢であるにもかかわらず、いろいろとブレーキがかかる。これには、やはりこれまで、地域商業を十分に考慮しないで取り組んできた商業開発のやり方にも問題があったのではないか。何もかも新しく作り直したとしても、売れなくなったんでは元も子もない。結

局、住みよい街とか、コミュニティを考えた、都市構成にかかわる社会的要素として、地域商業をとらえていく他ない。

これまで、どうしても、建築が先行するやり方になってしまうのだけれど、これでは、地域商業がうまく有機的に開発されていくことは難しい。むしろ私たちが先にゼネコンをにぎってやっていく必要がある。そのためには、私たちが、売れる売れないの話が出来なければだめで、消費需給問題の策定が必要である。これはイニシヤチブを取るために不可欠である。商業者には、売れる売れんが一番こたえる訳で、攻め方として有効。例えば、10万所帯の消費支出は1戸平均150万円として潜在額では、だいたい1,500億になる。この地域の商業売上げが約1,000億になるとすると、500億が他へ流れていることになる。この500億をこの地域に留めるために、こんな風にやったらどうかとやる訳です。この要素は、そんなに大きく変動するものではない。実に確かな確実性でアテにできる。アメリカがどうだとか、レートがどうだとかは余り関係ない。これだけの地域に、これだけのことをしたら、確実にこれだけ売れるという、簡単なことである。まあ数字で了解とるのが一番良い。一実はこの背景には、既存商業の問題がある。われわれはこれを“暗黒大陸”と呼んでいるけれど、まるで統計に出ていない部分がある。税金対策や何やらで、隠れてしまってる数字。それをよく見ていないといけない。こういったところが、まさに地域商業の実態なのである。

また、一つの商圈を理解するうえで役立つのは、現行政単位よりも、むしろ旧藩制である。山あり河ありの地理にそった、実際の地域経済圏が出来ている。まあ地方都市だと、1日あれば、だいたいの商業ポイントは見て廻れるし、山の上からは全部見える。後から作るのだから、より魅力的なものを作れば勝てるのは当然である。だからこの確実な商圈を狙って資本も入ってくる訳である。

一さて、それでは現在の地域商業はどのように開発されているのか。都市再開発事業。これは建設省が駅前整備や道路拡張のために行うもので、もともと商業の問題としてはとらえられてはいないという問題はあるが、公共団体施工と組合施工とがあって、いずれも国や県市の大巾な資金援助がある。また、商業近代化事業として中小企業振興事業団の資金貸付も利用できる。低利有利な資金利用でコンセンサスも取りやすいし、安定性もある。銀行も融資しやすい。かりに、NET80万円/坪で出来るとすると、内50万円/坪くらいは借りられる。自己負担30万円/坪程度で店が開ける。返済も2年間据え置き

で、年5千円/坪くらいを20年で返す。無難でやっていたら、自動的に自分のものになる。それで、アメリカ並みの大きな店舗も可能になった。いまは、やる気のある人には、いくらでも条件が開けているのである。大型店と専門店の問題にしても、これまでの背反した考え方はもう通用しない。商調懇には、もともと反対先鋒である地元商業者の有力者などが主力で推進しているものだから、うまくいくとなったら反対する者はもういない。

地域商業は、都心やターミナルでは、もうどうにもならない。企業が完全に握っている。その点、地方都市の再開発は、おもしろいし、やり方もいろいろ考えられる。一ところで、ではこういった地域商業に携さわれている商工者の意識レベルはどうなっているかという点、これがやはり問題である。ハッキリ言って、いまの商売人は、農耕民族そのものである。天候にたよって、年1回の収穫で食いつなぐ。商店街のトラブルは、百姓の我田引水そのままである。みんながあかん時は、天災と諦める。商売はこんな気持ちじゃダメで、もっと攻撃的な、狩猟民族にならんといかん。売り場はエサ場であって、出来るだけ良い猟場を作っていく必要がある。皆で共同して、頭腦的にやることである。もっと陽気に、賑やかに、獲物はモモ肉のうまいところから喰えばいいという訳である。条件を揃えて共同でやれば、幾らでも出来る。

それで、大型店来んといて来れ、言うたのは以前のはなし。今は、マグネットストアとして大いに利用できる。人の歩く距離はだいたい300mくらいだから、その範囲で専門店もはやる。街も、女性がたくさん歩いているのでないとダメである。

いま、全国で200以上の再開発が検討されてるし、やろうというのが100くらいはある。どこの商店街でも、このままでええと言うところはない。赤字財政で、県や市で止められている場合も少くないが、次第に着工数も多くなってきた。だんだん解ってきたと言うか、ペースに乗ってきかけた。

まあ、やり方はいろいろあるので、ケースに応じてどうにでも出来る。小売は競争である。いい立地にはいい店が出来るし、いい人材も集まる。

——大型専門店進出に地元同業者が反対してる場合どうするか。これは、売り上げをつかんで了解させ、商調協のテーブルで解決していく方法が一番。感情は法律でハッキリさせとけば問題も少ない。大型店は、売場のリスクを抱えてやるんだから、せめて専門店側は、個性化ぐらの努力はしてほしい。

物販や飲食で、もっともって焦点を決めた方が良くと思う。需要がまだまだあるだろうが、供給側がもう一つ

なっていない。ファッションのフォーマル、セミ・フォーマル、タウン・カジュアル、コミュニティ・カジュアル、ホーム・カジュアル、スポーティ・カジュアルくらいの用途、目的に応じた上手な行き方がほしい。



——現在の再開発で出来てくる施設については、独自の「施設形態論」というところから、大いに不満である。市施工で、都市計画上の発想で設計し、施工業者も決った段階で、中だけなんとかしろ、と言われても良いものは出来ない。駅ビルによく採用される“ようかんビル”は、まるで西洋医学と同じである。将来に、照明をかえたり、ガスを次いたりすると、その熱を全部機械で吸収せねばならず、ダクトも太したい、受電容量は変えられるかという問題が生じる。副作用だらけである。10年、20年先考えたら、どうにもならないのと違うだろうか。

これからは集積のデメリットが増大していくと思われる。それでNET率40数パーセントの効率の悪さもある。防災やいろんな法規制物を取り込んでいるから、どうしてもこうなる。また、今の建築側は、そうでないと引渡さない。赤松氏が提案しているのは、こうした法規制物を外に放り出した、オープンな段々の丘が一番良いということで、商業地域は、立体更地でこそ、うまく構成できるという。建築はコンクリートの箱ではないし、その中へ無理に詰込まないでほしい。今は、屋上屋の現状である。わたしたちが、新しい商圈づくりのために、プロジェクトで取り組み、より願わしい形態を進めていけたらどんなに良いかしれない。

一最後に、われわれに、地域商業への冷静な目を持たねばならないことと、住みよい街づくりを考えた、新しいコミュニティのために、この地域社会の中で、我国らしい新らしい商業施設を開拓していこうと呼びかけられた。

(文責、岡山)

● ショップ&ディスプレイショウ再開催の声、大きく返る

■ 出展者アンケートまとまる

昨年開催した〈'78ショップ&ディスプレイショウ〉の出展各社へのアンケートを依頼しておりましたが、その結果がこの程まとまりましたのでご紹介します。12月16日の依頼で、昨年末現在、回答率は、出展者61社中46社で75.4%です。

大方の声は、ショウ開催を有意義とするもので、今後の開催を希望しています。直接的な商談にはなかなか結びつかなかったようではあるものの、ショップ関連の専門的なショウとして、出展各社にそれぞれ、有効なメリットがあったようで、なかなか好評な声が多い。ただし、運営上問題が皆無という訳ではなく、搬出入や会場構成で、より慎重な配慮を求める意見もあった。また、ショップ専門ショウとしてのスペース追求や、テーマ課題など、ソフト面の企画強化を要望されたり、流通関係者の

動員不足を指摘されたりしている。一方、今後の開催については、開催規模の拡大と出展者充実をはかれ、との意見が多く、「ジャパン・ショップ」に対抗できる、「西のショップショウ」を目指せ、との声もあった。

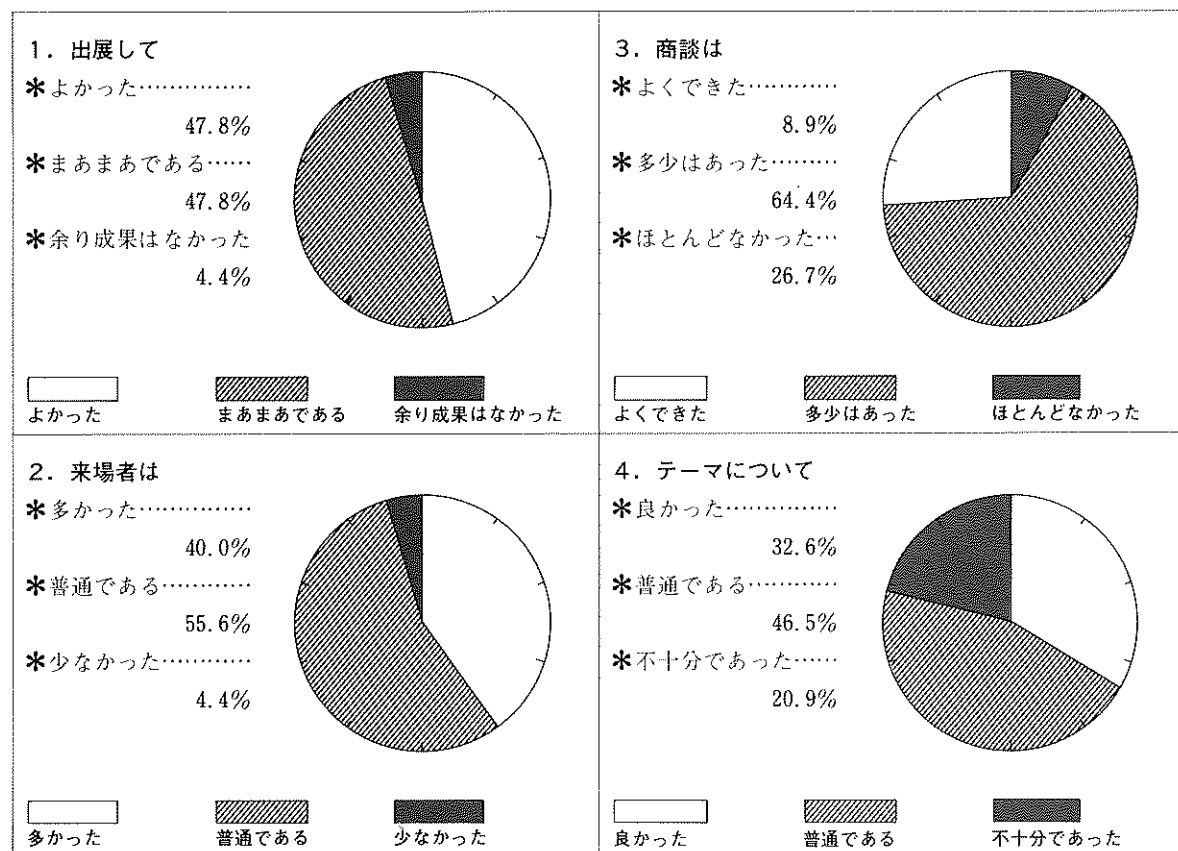
ともかく、回答者全体としては、好意的な意見が多く寄せられましたし、今後の発展を望まれています。アンケートでは出難い実際問題や、未回答各社の沈黙など、今後の検討課題も多いようです。

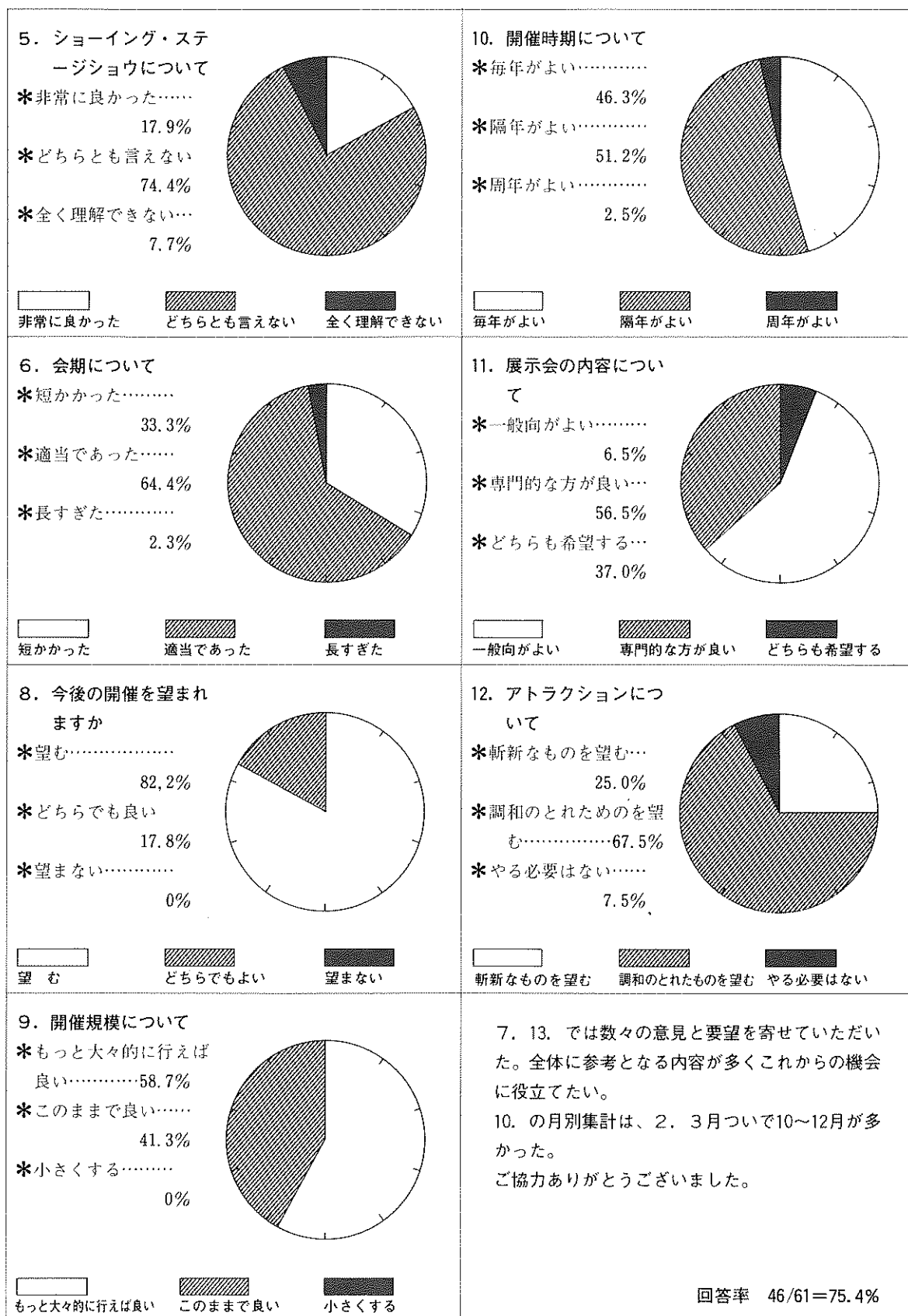
主催者側では、今後とも各方面からのご意見や要望を配慮しながら、次期開催への力強いステップを踏んでいきたいと考えております。

なお、今回、回答ご協力願えました各社には、重ねてお礼申し上げます。どうも有難うございました。

1978. 1. ショップショウ実行委員会

● 集計結果





インテリア・ディスプレイ

内装照明・展示照明・照明設備・空調設備

高圧受電・通信音響・火災報知器 設計施工

理暁電気株式会社

本店・大阪市北区北同心町1-8 TEL (06) 352-0591 (代表)

営業所・福岡市博多区駅前3-9-50 TEL (092) 411-0469

ファッションミラー・板硝子全般

ショーケースと店舗材

株式会社 マルホ

本店ショールーム ■ 大阪市北区曽根崎新地3-4-3
(梅田サンケイ前) 電話 大阪 (06) 343-0001 (代)

営業所ショールーム ■ 吹田市南金田1丁目13-13
電話 大阪 (06) 386-3100・3300

壁装・展示装飾材料店
グットクロス関西統代理店

CiNOVA



シノヴァ壁紙株式会社

大阪市天王寺区北河堀町64-13 PHONE (06) 779-3013

PROFESSIONAL LIGHTING FIXTURES



商業空間のニーズをお届けします。

(写真の商品はMS1099です)



店舗用照明器具の専門メーカー

マックス電機株式会社

東京都目黒区中目黒1-4-20 〒153 TEL (03) 793-0641(代)

大阪市城東区鶴野西2-18-9 〒536 TEL (06) 967-0123(代)

福岡市博多区博多駅前4-5-1 〒812 TEL (092) 431-7824(代)

弊社の製品は、上記営業所および全国代理店にてお求めください。

■新規加入賛助会員

- 旭硝子株式会社大阪支店 支店長 山本啓介
大阪市北区芝田1丁目1番4号 阪急ターミナルビル
TEL 06-373-5837
扱商品…板硝子、鏡(サンミラー)、ビトロカラー、サンロコ、サンリブ等
- 株式会社中川ケミカル大阪営業所
代表取締役 中川幸也
大阪市西区京町堀3-3-30 同盟通信第二ビル
TEL 06-445-2778 大阪営業所長 田邊 哲
扱商品…カッティングシート全般

■本社移転

- 大和広告工芸(株) 代表取締役 関井孝治郎
大阪市西区北堀江御池通り1-30 モーリグランドビル5F
〒550 TEL 06-532-0101 (電話同じ)
- (株)桐工芸社 代表取締役 宮原豊彦
大阪市天王寺区大道町4-1 スワンビル
〒543 TEL 06-771-6323

■会議日誌(表示ない場合、於組合事務所)

1/11 DDA, JCD, ODA, SDA合同年賀交礼会

/ ホテル ドウ スポーツプラザ

- 11 青年懇話会幹事会 / 同
- 13 定例役員会
- 18 新年会打合せ
- 20 日デ連3B会
- 26 第15回永年勤続優良従業員表彰式/ニューコクサイ
- 26 新年交歓会 / 同
- 27 青年懇話会1月例会 / 国立民族学博物館

2/3 定例役員会

- 10 青懇幹事会
- 17 企画、厚生委員会
- 17 広報委員会
- 20 日デ連第4回理事会 / O.M.M.
- 22 青懇幹事会
- 27 経理委員会

■編集後記

創立15周年の本年度も、記念事業や何やらで、アツと言うまに過ぎてしまった。苦節15年という言葉が当てはまるかどうかは解らないけれど、結束15年の歳月は確かに重く、ある着実な充実を感じずにはおれない。そして又、いろんな意味からも、転換と脱皮の時期なのかも知れない。雪解けとともに、大きな胎動が訪れそうな予感を抱きながら、期待と不安の発進準備を整えようと思う。

(T.K)

■新住居表示 (郵便番号はいずれも 530)

- インターナショナル宣伝(株)大阪営業所
大阪市北区鶴野町2-3 アラカワビル
 - (有)ウチダ工芸
大阪市北区中崎1-1-15
 - (株)エスカ工芸社
大阪市北区同心2-1-25
 - (株)ケーエーシー
大阪市北区西天満5-3-25
 - (株)広告研究社
大阪市北区芝田1-15-8
 - (株)三栄社
大阪市北区浮田2-1-8
 - サンケイ施設(株)
大阪市北区同心2-1-4
 - (株)創広社
大阪市北区西天満5-11-9
 - (株)泰平社
大阪市北区中崎西2-4-43
 - 内外宣伝(株)
大阪市北区天神橋2-2-10
 - (株)日新
大阪市北区天満橋1-1-39
 - (株)日東建装社
大阪市北区中崎西2-3-6
 - 日東広告工業(株)
大阪市北区中崎西3-3-4
 - 林工芸(株)
大阪市北区天神橋4-6-43
 - (株)ヒロ・スペースインダストリー
大阪市北区天満2-4-8
 - (株)マチス工芸
大阪市北区天満橋3-8-3
 - (株)エイト
大阪市北区中崎2-1-1
 - (株)日展
大阪市北区万才町3-7
- 〈賛助会員〉
- 板倉保険システム(株)
大阪市北区堂山町8-21 石本ビル
 - 協和ガス化学工業(株)大阪事務所
大阪市北区梅田3-2-14
 - (株)タカラ商会
大阪市北区紅梅町4-4
 - (株)紅屋商会
大阪市北区西天満1-6-2
 - (株)マルホ
大阪市北区曽根崎新地2-3-15

● 催し物案内

大阪市恒久展示場(見本市港会場)

会 期	催 物 名	会 場	主 催 者 名
3/4 ~ 7	大阪釣具見本市(5日(一般)6,7日(招待))	3号館	大阪釣具協同組合
12 ~ 14	ダイキリビングフェア(招待)	3号館	大器機
18 ~ 20	'78全日本クリーニング総合展示会(招待)	1,2号館	全日本クリーニング 環境衛生同業組合連合会 西日本靴製造団体連合会
21 ~ 22	夏物皮靴見本市(招待)	3号館	日本靴製造団体連合会
22 ~ 24	'78オフィスコンピュータ周辺端末機器展 22,23日(招待) 24日(一般)	3号館	日本経営協会
28 ~ 3/4	アメリカンフードフェスティバル(一般)	3号館	米国大使館
3/6 ~ 9	大阪玩具見本市(招待)	3号館	大阪大阪玩具問屋協同組合
13 ~ 14	電設ベスト'78(招待)	3号館	因幡電機産業株
16 ~ 17	オオサカシューフェア(招待)	3号館	大阪靴卸見本市協会
24 ~ 26	食肉機械資材展(招待)	3号館	食肉通信社
25 ~ 26	外車中古車フェスティバル(一般)	2号館	日本自動車輸入組合関西支部

国際見本市会館(大阪コクサイホテル)

会 期	催 物 名	会 場	主 催 者 名
3/4 ~ 2	'78大阪トータルファッションフェア(招待及び一般、一般公開は最終日午後のみ)	1,2,3	大阪トータルファッションフェア開催委員会
4 ~ 6	春のあかね花衣装展(招待)	2	株小野由
4 ~ 6	ナカショウ春夏大見本市(招待)	3	ナカショウ株
4 ~ 5	グランドフェア	1(西)	つくし工芸(株)関西営業所
7 ~ 8	第3回展示会	1	株東武
8	装粧品大見本市(招待)	2,3	大阪装粧品工業協同組合
10 ~ 12	彩装苑(招待)	1,2,3	彩装苑同人
15 ~ 16	中山福春のグランドフェア(招待)	1,2,3	中山福春
18 ~ 19	特産因州和紙見本市(招待)	1(西)	株因州屋
18 ~ 20	呉服逸会(招待)	2	株堀端商店
18 ~ 19	綾彩苑九井展(招待)	3	吹田株
21 ~ 22	'78年ベルベット展示会(招待)	1(東)	長谷川繊維工業株大阪支店
21 ~ 22	天津戦道(120段規格)展示会(招待)	1(東)	株天津戦道
21 ~ 23	第26回印刷美術展 '78パッケージ展 第28回全国カレンダー展 合同展(一般)	3	株パッケージング社
24 ~ 26	美術工芸品インポートフェア(輸入見本市)	1(東)	美術工芸品輸入事業協同組合
26 ~ 28	国際ギフト連盟 春季ギフト見本市(一般)	2	国際ギフト連盟
27 ~ 28	ストラパック自動梱包機展示会(一般)	1(西)	宛清株
27 ~ 28	'78ニュークラフトショウ(一般)	3	岐阜県大阪事務所
3/4	なにか会(招待)	1(東)	大竹産業株
3	'78FGホーム商品展示会	1(西)	富双合成株
3 ~ 5	エフピーきもの展示会(招待)	2,3	フランスベリ販売関西事業部
5 ~ 6	昭和53年度 橋本トヨ一総会(招待)	1	橋本理器株
8 ~ 9	花と実の会(招待)	1,2,3	株レナウン大阪支店
11 ~ 13	春の総合特別セール招待会(招待)	1,2,3	関西月曜販売協同組合
15	第53回大阪履物大見本市(招待)	2,3	大阪履物見本市協会
18 ~ 20	'78大阪ミシンショウ(一般)	1,2,3	大阪府ミシン商業協同組合
24 ~ 26	第15回飲食旅館用品総合見本市展示会(招待)	1,2,3	大阪府飲食旅館 環衛組合連合会

船場センタービル

会 期	催 物 名	会 場	主 催 者 名
3/4 ~ 3	ブラウス、セーター	1-1,2,3,4	大阪ブラウス・セーター 洋装品問屋連盟
6 ~ 8	帽子服飾雑貨	1 ~ 3	株浪花
7 ~ 9	靴下、メリヤス	1 ~ 4	大阪グンゼ販売株
15 ~ 16	鋼、金属製品	1-1,3,4	フェザー商事株
3/6 ~ 3	キャンパント	1 ~ 1	小川テント株
16 ~ 17	ブラウス	2,555	株小島商店
22	菓子	1 ~ 2	株大和菓子

O.M.M.展示ホール

日	催 物 名	ホール	主 催 者 名
3/4 ~ 3/4	春物展示会(婦人服)	C-E	東京ブラウス株
3/4 ~ 3/4	ミスモード展示会	D	株メルベール
1 ~ 2	'78春から夏への……GLEE-JOY(家庭)	A-F	ニチハン株
1 ~ 2	'78夏物第1回発表会(婦人服)	B	株ラビース
4	'78春夏ハマナカフェスティバル(手芸手あみ)	A-E	ハマナカ株
4 ~ 5	第26回春季クドホームショー(家庭用品)	B-C	クド一様
4 ~ 5	アストロ・テラウズクラブ(紳士服)	F	片山株
4 ~ 5	奥さまリビングとくとき市	②③	株オクト
4 ~ 6	唐木展示即売会	D	二和家具工業株
5	春季優良菓子展示会	A	株銭屋本舗
7 ~ 8	B.L.住宅部品展示会	A	野住宅部品開発センター
7 ~ 8	春の新作発表会(アクセサリー)	F	株柳井
7 ~ 9	オリジナル刺繍きくち	E	きくち
8 ~ 9	アスワン春夏商品発表会(インテリア)	C	大友株
8 ~ 9	'78見本展示会(ゴルフ用品)	D	コーヨー株
10 ~ 11	オープンショークース	F	株木保製作所
10 ~ 12	お誂紳士服と婦人服地展	②③	マルギン株
11 ~ 13	共秀会(呉服)	A-E	芽谷会
13 ~ 15	夏物内見会(婦人服)	F	クラレジョナサンローガン株
14 ~ 16	第1回省エネルギー優秀製品展	②③	産日本熱エネルギー技術協会
15 ~ 16	'78インテリアフェスティバル	A	東洋紳士インテリア株
15 ~ 16	'78リビングフェア(家庭用品)	C-D	浅田新株
15 ~ 17	イトーキフェア(事務機器)	B	株イトーキ
16 ~ 18	展示会(毛糸)	E	内藤商少株
17 ~ 18	エステーフェア	F	エステー化学工業株
18	第42回商品見本市	A	大阪家庭用品工業会
18 ~ 19	製菓総合展	C	週刊製菓時報株
18 ~ 19	ニッケニューオーダーの会	D	株チクマ
18 ~ 20	名巧展(呉服)	②③	大空株
19	菓子食品春季見本市	B	株大信
21 ~ 22	第22回文具近畿春の見本市	A-F	大阪文具紙製品卸商業協
24 ~ 25	社員家族販売会	②③	株ラビース
24 ~ 25	'78カザマラタンフェア(産家具)	E-F	株風間
24 ~ 26	リファインテラウズ(紳士服地他)	A	株チクマ
25 ~ 26	未 定	B-C	よさお名店会
27 ~ 28	日本デザイナー学院卒業出品展	D-E-F	日本デザイナー学院
3/4 ~	'78メガネフェア	A-B-C	大阪眼鏡卸(協)
3 ~ 4	第13回ファニチュアショー	A-B-C	大阪府家具工業組合
3 ~ 4	梅田ベリカン春物バーゲン	D	株チャイルド
3 ~ 4	第27回全国水産加工たべもの展	E-F	大阪産物卸商工業(協)
3 ~ 4	第4回コーカダイアモンドフェア(文具)	②③	コーカ株
7 ~ 9	OFG合同展示会	A-F	大阪ファッショングループ
7 ~ 9	夏もの展示会	②③	株ユービー・株ジボオー
11	大阪産婦人科医会集会談	②③	関西医科大学産婦人科学教室
11 ~ 12	第8回近畿見本市展示会	A	旭食品株
11 ~ 12	15周年記念展示会(ベビー用品)	F	株林製作所
13 ~ 15	盛夏物展示会(子供服)	D	株マルゴ
14 ~ 15	初秋物内見会	E	丸忠株
14 ~ 15	藤家具展示会	F	九州物産株
14 ~ 15	春の新作展(カーペット)	②③	株川島織物
14 ~ 16	未定	A	株コスガ
14 ~ 16	'78春季総合商品展示会	B-C	加藤産業株
16 ~ 17	紳士・婦人服展示会	D	伊部株
16 ~ 17	アイスクリーム初秋物展示会	E	株ドリーム
17 ~ 22	花展	F	龍生派大阪支部
18 ~ 19	パザール・ド・大阪	A-B-C	アサヒ・ファミリー・ニュース社
19	ニッケニューオーダーの会	D	株チクマ
21	卒業式	②③	松坂屋ドレスメーカー女学院
23	未定	B-C	大阪ゴム履物工業(協)
23 ~ 24	ビュートニット盛夏展	F	クラレジョナサンローガン株
23 ~ 24	夏物展示会(婦人服)	②③	東京ブラウス株
23 ~ 25	第3回夏物発表会	D	株メルベール
25	社員家族優待販売会	E	株三葉
25 ~ 26	いけばた展	A-E	なにか会
29 ~ 30	第19回OKO家具見本市	A-F	大阪府家具卸商(協)

※各会場とも多少の変更を生ずることがあります。

【大阪営業所を 開設いたしました】

カッティングシート《タフカル》とCSミラー
が加わり、ますます商品充実の中川ケミカルが
3月1日より、大阪営業所を開設させて頂きま
した。今までのご不便をおわび致します。
ご連絡くだされば、商品および用途説明にすぐ
うかがわせて頂きたいと思ひます。今後とも何
とぞよろしくお願い致します。



類似品の中には粗悪な物もありますので「カッティングシート」とご指定下さい。

■カッティングシート（一般用）

半透明および無色透明……………24色
両面金および銀色……………2色
色透明および乳白色……………11色

■カッティングシートS（屋外用）……………7色

■カッティングシートVS（電飾看板用）……………3色

■カッティングシート《タフカル》（屋外用）……………8色

■リタックシート（転着用）……………1種類

■CSミラー（省エネルギーシート）……………1色

株式会社 中川ケミカル

大阪営業所・550大阪市西区京町堀3-3-30 同盟通信第二ビル
10階1003号室 TEL. (06) 445-2778(代) 448-3718

本 社・東京都千代田区東神田1-14-1 TEL (03) 861-5101(代)